

犀川・勝山分室 「ブックリサイクル」のお知らせ

図書館で役目を終えた本を差し上げます

開催日時：11月11日(土)～11月26日(日)

12時30分～17時(月曜日を除く)

※本館(豊津)では行いません

一人20冊までお持ち帰りいただけます。

持ち帰り用の袋をご用意ください。

無くなり次第終了します。



【勝山分室】



【犀川分室】



新刊案内

《小説》

- 『サドンデス』 相場英雄(著) 幻冬舎
- 『ヴァンプ ドッグは叫ばない』 市川憂人(著) 東京創元社
- 『シェニール織とか黄肉のメロンとか』 江國香織(著) 角川春樹事務所
- 『鏡の国』 岡崎琢磨(著) PHP 研究所
- 『素敵な圧迫』 呉勝浩(著) KADOKAWA
- 『ヒロイン』 桜木紫乃(著) 毎日新聞出版
- 『存在のすべてを』 塩田武士(著) 朝日新聞出版
- 『雇足軽 八州御用』 辻堂魁(著) 祥伝社
- 『あなたが誰かを殺した』 東野圭吾(著) 講談社
- 『生活を創る<コロナ期>』 吉本ばなな(著) 幻冬舎

《その他》

- 『科学がつきとめた「運のいい人」』 中野信子(著) サンマーク出版
- 『入管ブラックボックス』 木下洋一(著) 合同出版
- 『火山のきほん』 下司信夫(著) 誠文堂新光社
- 『危ない家電』 ぼうきち(著) 工学社
- 『年金だけで十分暮らせませす』 荻原博子(著) PHP 研究所
- 『平野レミのマンガでわかる料理教室』 平野レミ(著) KADOKAWA
- 『土と肥しと微生物』 犬井正(著) 農山漁村文化協会
- 『Z世代がよくわかる本』 松村雄太(著) 秀和システム
- 『巨大工場探訪ガイド』 小林哲朗(著) 玄光社

11/4は“おひさま”
11/18は“もこもこ”
のおはなし会です。

11月



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月



12/16は“きのこの子”
のおはなし会です。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

おはなし会(会場:本館) 0～2歳くらい(11:00～) 3歳くらいから(11:00～)

休館日 毎週月曜日 毎月最終木曜日 開館時間 本館 10:00～18:00 分室 12:30～17:00

※最新の情報はホームページをご確認ください。

図書館員おすすめの本

『むかしむかしあるところに、死体がありました。』

青柳 碧人(著) 双葉社(2019)



「浦島太郎」や「鶴の恩返し」、「桃太郎」といった誰もが知ってる昔ばなしが、まさかのミステリーに大変身！
密室の竜宮城で起こった殺人事件、一寸法師のアリバイ証明など、昔ばなしの世界での謎解きを楽しめる短編集です。[しっぽ]

『水曜日の手紙』

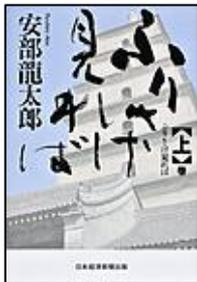
森沢 明夫(著) KADOKAWA(2018)



実際にあった「水曜日郵便局」をモチーフにした連作短編集。水曜日の出来事を手紙にして送ると、誰かの水曜日が綴られた手紙が届く。人生に悩む人達が手紙を通じて、前向きに生きていく姿が印象的でした。[はりねずみ]

『ふりさけ見れば』(上・下) 安部龍太郎(著)

日本経済新聞出版(2023)



奈良時代の遣唐使、阿倍仲麻呂の生涯を描いた歴史小説。日本の礎のために職責を全うし、帰国は叶わずも、皇帝の元で苦勞とジレンマを抱えながら手腕を発揮する姿に感銘する。郷愁の思いは、如何ばかりかと… [S]

『パッケージデザインのひみつ』

日本パッケージデザイン協会(監修)
グラフィック社(2023)



生活に密着している商品の「パッケージ」には創意工夫があり使いやしく作られているが、消費者は、気づかずに使うことが多いものです。この本は、そんな企業の努力や工夫がかかれています。「そうだったの?」と納得させられる本です。 [Dream]

『論語のことがマンガで3時間でわかる本』

田中 豊(監修) 安恒 理(著) つだゆみ(マンガ)

明日香出版社(2012)



奈良時代に伝わったと云う、【論語】アノ聖徳太子や渋沢栄一にも深く影響を及ぼした日本人の道徳的テキスト語録。論語→漢文のイメージではなく、マンガで気楽に読める一冊。緩みかけた自分にお薦めの本です。 [十兵衛]

『着ればわかる!』

酒井順子(著) 文藝春秋(2010)



エッセイストの酒井順子さんが様々な制服を着てみた体験集。セーラー服・自衛隊服・ゴスロリ・十二単などなど興味のままに十八着。その道に進まないと着れないものばかりで、読んでみると未知の世界をのぞき見た気分になります。[Ma]

すっかり秋めいてきました。寒暖差の大きい季節でもありますので、体調を崩さないようにご自愛くださいませ。

図書館では、秋の読書週間もあり様々なイベントを予定しております。是非ご来館ください。 [Ma]



電子図書館



みやこ町図書館HP